

# 館報 上鶴間

VOL. 191

2025年(令和7年)  
1月15日 発行



10/20(日)

## 第37回上鶴間子どもまつり開催!

開催当日は、朝のひと雨にひやっとしましたが、開始時間には雨も上がり、たくさん子どもたちが訪れ大賑わいの一日となりました。

子どもたちが中心となって、食べ物や飲み物の販売、ゲームの案内や仕切りなど、大きな声で盛り上げてくれました。ゲームコーナーでは、魚釣りゲームやカップゲーム、スーパーボールすくいそれぞれの新記録を出そう!と、みんな真剣にやっていた姿がとても印象的でした。

屋外での模擬店も大盛況で、綿菓子、焼きそば、フランクフルトなど、早々に売り切れとなったお店もあるほどで、大人や子どもたちのたくさんの笑顔溢れる子どもまつりとなりました。

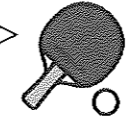
子どもまつり実行委員の方々、携わってくださった皆様、準備から運営までお疲れさまでした!  
(町田ハイツB 斎藤)



相模原市立上鶴間公民館(南区上鶴間本町7丁目7番1号 電話 749-6611) 館区の人口...49,684人(12/1現在)  
(前年比 289人増)

## 催しのご案内 上鶴間公民館 ☎ 749-6611

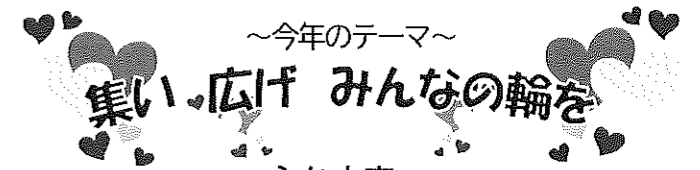
●第38回 卓球大会 <体育部主催>  
日程:2月9日(日)  
場所:谷口小学校 体育館  
※詳細は公民館にお問い合わせください。



●料理講座 <文化部主催>  
「世界の料理~ベトナム料理」  
日程:2月23日(日)  
場所:上鶴間公民館 料理実習室  
※詳細は1月15日発行の地域情報紙をご覧ください。

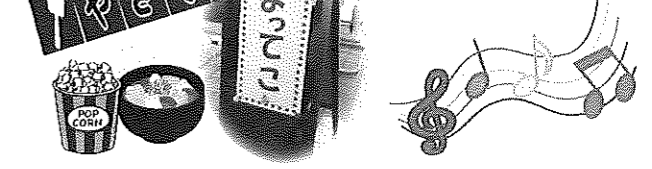


●第38回 上鶴間公民館まつり  
3月8日(土)・9日(日) 午前10時~午後3時



< 主な内容 >

- 展示部門...書道、絵画、写真、編み物、仏像彫刻、活動報告など
- 発表部門...コーラス、ダンス、詩吟、民謡、舞踏、オカリナ、マンドリン演奏、吹奏楽など
- 催し部門...子ども向けゲーム、エコ石けん販売、囲碁、体力測定など(模擬店)  
ポップコーン、チュロス、焼きそば、とん汁、じゃがバター、カフェなど



※詳細は公民館にお問い合わせください。  
2月1日から窓口でパンフレットをお配りします。



### 協力員募集!

ホームページ作成委員会  
上鶴間公民館のホームページと一緒に作成していただける方を募集しています。  
ぜひご協力お願いします!  
※詳しくは、公民館にお問い合わせください。

ホームページでは館報をカラーでご覧いただけます。

上鶴間公民館

がみつるまてててててて  
歩いてみよう! ⑬

題目塔

題目とは日蓮宗の「南無妙法蓮華経」の7文字のことで、約300年前から続いている武州(武蔵国)、相州(相模国)の日蓮宗の信仰集団によって、死者の霊魂を慰め鎮めることを目的とした7文字が刻まれた供養塔です。文化9年(1812)世話役の9人と有志約30人によって建てられたものが、行幸道路ができた時に現在地に移されました。

~ガイドさんからのひと言~  
日蓮上人は元寇、疫病、飢餓、異常気象と激動の時代に、幾多の法難を乗り越え布教に邁進した鎌倉仏教の巨人です。

※さらに詳しくはQRコードから

.....あ と が き.....  
私が家族とともに相模原市に転入して今年で40年が経過。子どもの成長とともにさらに2回引っ越ししましたが、偶然にもみな上鶴間公民館区内でした。  
しかし、「館報上鶴間の存在を知ったのは十数年前現在の住居に引っ越してからです。そんな地元のことに関心がなかった私が、昨年4月に編集委員の一人になつたわけですからもう大変です。  
そんな中で取材や編集などを仕事や家事、育児をしながら参加し、全員でこれを仕上げていくことを知りました。発行を重ねていくことに皆の息も合ってきて、ふと気がついたら、いつの間にか仕事を調整しながらその中で活動している自分がありました...。  
次に発行される第192号がこのメンバーで作る最後の館報になります。春になると新しい編集委員にバトンタッチです。  
さあ、悔いの残らぬようカメラ片手に最後の取材に行つてきます!  
相模大野ハイライズ 本橋

次号(192号)は4/1発行予定です。お楽しみに♪

★公民館のお休み: 第4月曜日 年末年始(12/28~1/3)  
★図書室のお休み: 毎週月曜日、祝日の翌日、第2木曜日、年末年始(12/28~1/3)

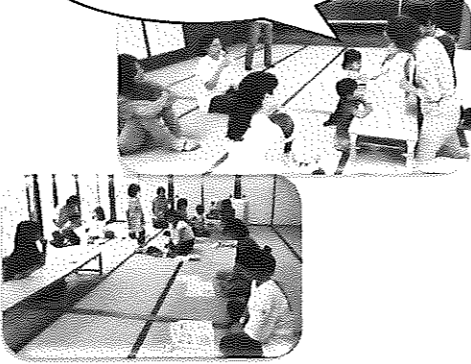
### キッズ愛 LOVE プロジェクト

## ママとキッズの非常時の備え 9/27(金)

0歳～3歳まで3組の幼児とお母さんが参加しました。第1部では「絵本カフェ・チョコリラ」の皆さんによる絵本の読み聞かせやリズム体操。第2部では南子育て支援センターの木藤さんが「いざ!という時のために」と題して、幼児のいる家族が災害発生時や避難時に心得ておくことについて、話してくれました。幼児を連れた避難では「ベビーカーを使わず、抱っこして移動が原則」など、一般論では聞けない内容が新鮮でした。

(館報編集委員 渋谷)

楽しい読み聞かせに子どもも夢中



## 消防署見学 10/25(金)

1～3歳のお子さんとお母さん4組が参加した消防署見学。消防署内の訓練室、仮眠室などを案内していただいた後、いよいよ消防車へ!令和7年3月まで南消防署が改修工事で上鶴間分署に駐在しているため、普段はない救助工作車(レスキュー隊が使用)やハシゴ車も見せていただくことができました。子どもたちは、消防服を着せてもらったり、隊員の方々と写真撮影。子どもは良い思い出が、大人は地域の安全を守る消防隊員の皆さんの努力を知ることができました。

(きずき 浅田)



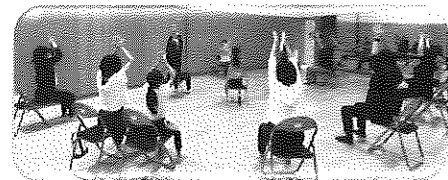
### 【まちの話題】

89

パークスクエア相模大野自治会

### ヨガ教室

10月27日(日)朝9時半からヨガインストラクターの磯崎佐智子先生を講師に迎えてヨガ教室を開催しました。椅子を使ったヨガで、子どもから大人まで13名が参加しました。ゆっくりとした動きの中で、身体の隅々まで呼吸が届く感覚がわかります。参加者からは、「気持ちよかったです!」「翌日、腰痛が軽くなっていった!」などうれしい感想が聞けました。来年3月まで月一回のペースで開催予定です。(パークスクエア相模大野 堀田)



体育部主催 11/24(日)

## 横浜市最高峰「大丸山」登頂～六国峠ハイキング



大丸山への登山口

階段は結構きついです

お楽しみの昼食

大丸山山頂

みんな笑顔!ゴール後の記念写真

参加者は20家族39名、4班の編成。体育部員・職員10名が加わって50人乗りの大型バスは満席です。朝8時30分、公民館前を出発し、横浜自然観察の森に到着しました。ここからハイキングの開始。アキアカネの丘、源氏ホルタルの湿地など、多様な環境が保全された森を抜け、横浜市の最高峰「大丸山」の頂上まで約40分のトレッキングルートです。大丸山は高さ1577m、よく整備された山道ですが、ふだん散歩程度しか運動していない記者には、けっこう大変なコースでした。さらに起伏の多い山道を歩いて、金沢自然公園を過ぎたところで、お楽しみの昼食。ほっと一息の休憩を終えて、六国峠ハイキングコースを45分ほど下ると、ゴール地点の金沢区「能見堂跡」に到着です。出発から4時間、約8キロほどでしたが、最年少5歳のちびっ子から高齢者の方まで、みんな良く頑張りました。お疲れさまでした。(館報編集委員 渋谷)

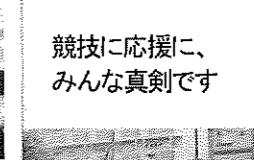
## 第38回 上鶴間地区体育祭

11/17(日)

直前まで天候が心配されましたが、みんなの思いが届き、最高の体育祭日和となりました。今年も自治会団体種目を盛り込み、多様なプログラムでの開催となり、昨年よりも参加者が大幅に増え、一部の競技では参加者をじゃんけんで決めるぐらいの盛況ぶりとなりました。今年は上鶴間高校の生徒さんがボランティアで参加してくれ、実況では最高のマイクパフォーマンスに、会場のボルテージは最高潮!!

団体種目は対抗ではないとはいえ、各自治会のチームワークの見せ所であついても熱くなってしまうながらも、楽しく和気あいあいと競技に参加したり、自然と声援や拍手を送ったりと、とても和やかな雰囲気です。穏やかな秋のひとときとなりました。

(南新町 川原)



競技に応援に、みんな真剣です

実況ありがとう!

大人の社会見学 文化部主催 12/1(日)

## 小石川植物園&日本オリンピックミュージアム



小石川植物園

12月なのに暖かいお出かけ日和に、20人の参加者と電車に乗り出発です。小石川植物園では、文化部が作った「小石川植物園を楽しもう」というクイズ付きお楽しみを見ながら、広い園内を歩きます。樹齢300年の巨木や旧養生所の井戸など、自然と歴史を感じられる場所です。一時間ほどの駆け足での見学でしたが、お弁当を持ってのんびり訪れたと思います。日本オリンピックミュージアムにはオリンピックの歴史、ユニフォームや聖火のトーチなども展示されています。オリンピックの幅跳びの足跡を映像で見、歩幅の広さに驚きました。帰りに明治神宮外苑のいちよう並木の紅葉を見物して帰宅しました。(館報編集委員 小林)



いちよう並木

日本オリンピックミュージアム

## ファミリーバドミントン講習会

体育部主催 10/6(日)



鶴園小学校体育館でファミリーバドミントン講習会が開催されました。今回で最後の講習会となり8年間の推進活動が終了する節目の開催になりました。多くの方が参加し皆さん笑顔が絶えない楽しい時間をすごしていました。特に15点先取の試合が各コートで始まりそれぞれのコートから笑い声や歓声が上がった試合では、私自身取材を忘れ観戦を楽しませていただきました。今回で終了するファミリーバドミントンですが、これに代わる推進スポーツは未定とのこと。次はどんなスポーツになるか楽しみです。(相模つきみ野 八島)



館長のつぶやき:新年あけましておめでとうございます。普段の心持と「光陰ヲ惜ム」と。

※本文には誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。